



米子市長定例記者会見資料	
令和3年2月8日	
担当課 (担当者)	建設企画課 (折戸・伊藤)
電話 (0859) 23-5253	

報道機関 各位

## 米子市都市公園等トライアル・サウンディングを実施します！

米子市では、今後の公園の事業手法として、従来の行政主導型による手法ではなく、官民が連携し、市民の視点に立って公園の整備や管理・運営を行う「パークマネジメント」について、検討を予定しています。

そこで、「パークマネジメント」の導入を検討するにあたり、民間事業者の皆さまが持つ優れたアイデア・ノウハウについて、実際に公園を暫定利用しながら、「対話」を通じた市場調査プロセスを兼ねる「トライアル・サウンディング」を実施します。

### 記

#### 1 トライアル・サウンディングとは？

公共空間のポテンシャルを最大限に引き出すため、民間活力導入による公共空間の活用を検討するに当たり、民間事業者の持つ優れたアイデア・ノウハウの活用について、実際に公共空間を暫定利用しながら、民間事業者との「対話」を通じ、公共施設の持つ可能性について調査を行うものです。

暫定利用では、より多くの提案（アイデア、データなど）を受付けたいので、ヒアリング協力等を条件に使用料を免除し、また、事前相談や迅速な許認可を行うことで手軽に行えるようにしています。

(民間事業者のメリット)

- ・アイデアのニーズがあるか、コンセプトがマッチしているか確認することができる。
- ・立地、使い勝手、必要な設備、投資額の感触をつかむことができる。
- ・短期間での実施により、リスク負担が少なく参入しやすい。
- ・収益など市場ニーズを確認することができる。

(米子市のメリット)

- ・早い段階で市場性を確認することで、幅広い検討が可能となる。
- ・民間事業者のノウハウやアイデアを活用した検討ができる。
- ・民間事業者の事業集客力、施設との相性などを確認することができる。

#### 2 トライアル・サウンディングの実施について

##### (1) 募集期間

令和3年3月1日(月)から令和4年2月28日(月)まで

##### (2) 対象者

提案内容を実行する意思と能力(資格)を有する民間企業、NPO法人等の法人、個人事業主又は任意団体

##### (3) 対象となる場所

湊山公園、弓ヶ浜公園、皆生海浜公園、福市公園、朝日公園、富士見2号公園、目久美公園、明治町公園、加茂川広場、憩いの道

(4) 想定される暫定利用について

各公園の立地などの特性によりますが、主に、キッチンカー等による飲食販売、キャンプ場、ドッグラン、様々なイベント開催などを想定しています。

- ・暫定利用の提案は、「できない」ではなく「まずはやってみる」という考えで、自由な発想での提案を期待します。
- ・青少年等に有害な影響を与えるものや、騒音や悪臭など周辺環境に悪影響を及ぼすものなどは、対象外になるため、担当部署に確認が必要です。

※詳しくは、別紙「実施要項」をご参照ください。

3 トライアル・サウンディングのPRイベントについて

「トライアル・サウンディング」実施の前に、「例えば、こんな利用方法がある。こんなにぎわいがある。」と公園の暫定利用をイメージしてもらうため、PRイベントを以下のとおり実施します。

(1) 日時

令和3年2月25日(木) 午前11時頃から午後2時頃までを予定

(2) 場所

憩いの道(米子市役所前広場)

(3) 内容

- ・キッチンカーなどによる飲食の物販(GURUGURU、もみの木福祉会)
- ・公共空間利用デザイン例 等

4 他自治体での事例について

- (1) 2019年4月に日本初のトライアル・サウンディングが茨城県常総市で実施されています(対象は農園施設、公園)。
- (2) 近隣の自治体では、2020年8月に岡山県津山市、また兵庫県高砂市、長野県、群馬県沼田市、福島県郡山市などで実施されています。

5 資料について

- (1) 別紙「パンフレット」
- (2) 別紙「米子市都市公園等トライアル・サウンディング実施要項」
- (3) 別紙「対象施設の概要」